

## 東京PCB処理事業所 平成30年度実施 主な設備保全の実施状況

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
 ②洗浄・換気設備  
 ・洗浄設備ガス検知器センサ71台分の更新、換気空調設備PLC通信用コネクタ14面32箇所交換した。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
 ④排気設備  
 ・冷水配管の腐食劣化が進行しているオイルスクラバコンデンサ解体GB系統、予備洗浄系統をライニング配管に更新した。

**平成30年度 実施項目(5~11月)**  
 ⑥分析計測設備  
 ・信頼性を必要とする重要機器の劣化対策として排気モニタリング装置1台更新完了した。溶剤サンプリグ装置3台については現在更新中で11月完了予定。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
 ①解体分別設備  
 ・経年劣化が進行している大型切断装置の可動式ケーブルベア及び信号ケーブル劣化更新、鉄心コイル破碎機、素子破碎機の主軸ユニット交換、平成30年末で部品供給が出来なくなるインバータ制御装置9台の交換及びセル内電動機9台の更新を実施した。

**平成30年度 実施項目(5~9月)**  
 ③水熱分解設備  
 ・平成29年度定期点検の結果より劣化の進行している圧力調整弁6台、酸素流調弁3台の更新及び、自動弁・手動弁の分解点検整備(60台)を実施した。  
 ・反応器底部腐食減肉対策の底部給水ラインについて、反応器長期停止時の閉塞対策及び流量バランスを取ることで安定給水が図れるよう高圧給水ラインに調整用バルブを設置する改善工事はNO.1及びNO.2系は完了した。

**平成30年度 実施項目(5~6月)**  
 ⑤計装設備  
 ・情報セキュリティ対策及びリン含有PCB油処理実機設備設置の制御ロジック構築のためのDCS更新工事を実施した。

